

2010年チーム美らサンゴ サンゴ再生プログラム活動実績報告

ご後援いただきました「チーム美らサンゴ 2010」の活動が終了し、下記の実績となりましたのでご報告いたします。

1. チーム美らサンゴ参加企業(計 13 社)

沖縄企業 6 社・東京企業 5 社・福岡企業 1 社・大阪企業 1 社が参画しました。
詳細は下記の通りです。

東京都： 月刊ダイバー、ハチオウ、PADIジャパン、ANA、mic21

沖縄県： 沖縄タイムス社、琉球放送、オリオンビール、NEXCO 西日本沖縄、
沖縄海邦銀行、沖縄電力

福岡県： ヤマハ発動機

大阪府： イサム塗料

2. 後援・協力

チーム美らサンゴの運営に関し、下記の団体よりご後援・ご協力いただきました。

後援： 環境省、沖縄県、恩納村

協力： 恩納村漁業協同組合、(NPO)沖縄観光産業研究会、サンシャイン国際水族館
ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート

3. サンゴ苗作り・植え付け活動実績

サンゴ公開植え付け・ツアー開催し、その実績は下記の通りとなりました。今年は、魚やオニヒトデの食害や夏の高水温による白化の影響を受けにくい場所を選定して、重点的に植え付けを行いました。また、サンゴを早く成長させるために植え付け方法を工夫するとともに、成長したサンゴからは保護カゴを取り外し、そこに小魚などが住んで新たな生態系連鎖を促すためのアフターケアを強化しています。

開催回数	一般公募 5 回(5 月～11 月)、イベント 1 回
参加者合計	285 名(ダイバー107 人、ノンダイバー178 人)
植え付け本数	421 本 (ノンダイバー参加者が苗作りを行い、地元関係者で植え付けたものを含む)
場所	恩納村海域
サンゴ種類	ショウガサンゴ、チチミウスコモンサンゴ、ヒメマツミドリイシ、ウスエダミドリイシ、 タチハナガサミドリイシ、クシハダミドリイシ、スブラータ、ムギノホミドリイシ、 ヤッコミドリイシ、ホソエダミドリイシ 計 10 種

生育状況 別紙ご参照ください。

ホームページでの活動公開「チーム美らサンゴ」 <http://www.tyurasango.com/>

4. 植え付け活動参加者数詳細

参加人数 285 名の内訳について、下記の通りとなりました。

- 5 月 16 日 第 1 回サンゴ植え付け
参加者 ダイバー 8 名、ノンダイバー 25 名 (一般公募)
- 6 月 13 日 第 2 回サンゴ植え付け
参加者 ダイバー 41 名、ノンダイバー 51 名 (一般公募)
- 10 月 2 日 第 3 回サンゴ植え付け
参加者 ダイバー 11 名、ノンダイバー 15 名 (一般公募)
- 10 月 23 日 チーム美らサンゴ祭り
参加者 ノンダイバー 50 名
- 10 月 24 日 第 4 回サンゴ植え付け
参加者 ダイバー 28 名、ノンダイバー 28 名 (一般公募)
- 11 月 14 日 第 5 回サンゴ植え付け
参加者 ダイバー 19 名、ノンダイバー 9 名 (一般公募)

※ 費用負担方法

チームは、ダイバーの備船代、指導料、さんご苗の金額として、7,350 円/ダイバー 1 名、2,100 円/ノンダイバー 1 名を負担する。ダイバー参加者は、ダイビング実費(タンク代、用具レンタル代など)9,450 円を負担する。ノンダイバー参加者は、海中展望船料、スノーケリング指導料の合計金額として 3,150 円/人を負担する。

5. チーム美らサンゴ祭り

地元恩納村の子供たちに自分たちの海で起こっていることに関心を持ち、親子で環境保全について語り合う機会を持って頂きたいとの趣旨から、「チーム美らサンゴ祭り」を開催、サンゴや美ら海について楽しく学んでいただけるプログラムを提供しました。

本イベントに先立ち、東京の 3 つの小学校、1 つの学童保育施設の約 700 名の小学生を対象に、沖縄の海の現状や「チーム美らサンゴ」の取り組みについて知って頂くための「環境出張教室」を行い、美ら海へのそれぞれの思いを込めて、苗作用プレートにメッセージや絵を描いてもらいました。

「チーム美らサンゴ祭り」では、東京の子供たちが一生懸命描いたプレートを使って、沖縄の子供たちがサンゴの苗作りを行うことで、東京と沖縄の子供たちの「美ら海を大切にしたい」という思いをつなぐ取り組みとしました。

日時: 10 月 23 日

場所: 恩納村コミュニティセンター

参加者: 恩納村在住の子供たちとそのご家族(恩納村教育委員会後援)

実施内容: サンゴ苗作り体験、サンゴ工作教室、サンゴクイズ、琉神マブヤーショー など

6. コーラルフォトコンテスト

海洋生態系保護や地域風土に関する普及啓発活動の一環として、『コーラルフォトコンテスト』を開催しました。写真を通じて多くの方々に豊かなサンゴの海や沖縄の魅力を伝えること、親しみを感じていただくことを趣旨としています。合計 362 点の作品をご応募いただき、審査員による厳選の結果、下記の賞・作品を選出しました。応募作品は全て HP 上でご覧いただけます。

- 募集期間 : 5 月 1 日～10 月 31 日
結果発表 : 12 月 1 日
応募・受付方法 : チーム美らサンゴ HP 上、およびパンフレットで告知。作品は HP より受付。
テーマ(部門) : サンゴ・サンゴ礁の生き物・サンゴを取り巻く人々・海辺の風景・沖縄
審査員 : 宇治川博司氏(写真家)
賞 : グランプリ・各部門賞・海人賞・KIDS 賞

以上